



Photo	協会行事											西暦	年号	出来事・世相	Photo																																												
	3	3	10	11	2	11	9	10	11	7	9					10	6	11	3	7	11	6	6	10	10	2	10	7	9	9	2	10	5	8	2	5	9	11	6	6	10	6	10	11	5	7	10	9	4	5	11	11	4	7	9	1	4	8	11
	1990 創立30周年記念式典											1961	S36	ガガリン「地球は青かった」(ソ連衛星)(4月)																																													
	1997 技術e-フォーラム'97											1962	S37	東京の常時人口1,000万人を突破(2月)																																													
	2000 創立40周年記念式典											1963	S38	米の海上封鎖によるキューバ危機(10月)																																													
	2001 意見交換会											1964	S39	ケネディ大統領暗殺(11月)																																													
	2006 技術e-フォーラム名古屋											1965	S40	東京オリンピック開催(10月)																																													
	2008 ポーリングマシン講習会											1966	S41	3C(車、カラテレビ、クーラー)時代																																													
	2009 中部ミニフォーラム											1967	S42	セブイレブン・ジャパン設立(11月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1968	S43	ピートルズ来日(6月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1969	S44	大阪万国博覧会開催(3月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1970	S45	円切り上げ1ドル308円(12月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1971	S46	セブイレブン・ジャパン設立(11月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1972	S47	日米など不参加のモスクワ五輪開催(7月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1973	S48	500円硬貨発行(4月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1974	S49	グリコ森永事件(3月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1975	S50	名港西大橋(トリトン)供用開始(3月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1976	S51	東京メトロ丸の内線延伸(4月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1977	S52	雲仙普賢岳で火砕流(6月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1978	S53	北海道新幹線「のぞみ」登場(3月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1979	S54	北海道南西沖地震(7月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1980	S55	阪神大震災(1月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1981	S56	ノール賞国内初のダブル受賞(10月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1982	S57	日韓共催サッカーW杯(5月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1983	S58	大リーグでイチロー活躍 MVP受賞(11月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1984	S59	アメリカ同時多発テロ(9月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1985	S60	JRセントラルビル竣工(12月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1986	H2	東海豪雨(名古屋で合計降水量567mm)(9月)																																													
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1987	H3																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1988	H4																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1989	H5																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1990	H6																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1991	H7																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1992	H8																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1993	H9																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1994	H10																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1995	H11																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1996	H12																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1997	H13																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1998	H14																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											1999	H15																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											2000	H16																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											2001	H17																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											2002	H18																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											2003	H19																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											2004	H20																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											2005	H21																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											2006	H22																																														
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											2007																																															
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											2008																																															
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											2009																																															
	地質調査士資格検定試験の実施(第10回)											2010																																															

協会の活動と主な出来事・世相

# 協会の概要

昭和36(1961)年3月に35社の会員によって、中部日本地質調査業協会として設立されました。現在は46社で、次のような概要で運営されています。

## 主な活動

- ・ 会員の地位向上に関する諸問題の検討と実施
- ・ 地質調査技士の地位向上、活用推進の実施
- ・ 地質調査フィールドワークに伴う安全問題の検討
- ・ 積算の諸問題についての対策
- ・ 関連学会、関連協会への協力と提携
- ・ 広報活動の実施
- ・ 会員相互の親睦を図る行事の実施
- ・ 情報化の推進
- ・ 災害時における緊急的な応急対策の支援
- ・ 支部の支援及び活動強化

## 所在地

〒461-0004 名古屋市東区葵三丁目25番20号 ニューコーポ千種橋403号

## 主要役員

理事長 伊藤 重和  
副理事長 相山 外代司  
副理事長 大久保 卓  
事務局長 丸尾 博昭

## 協会員数

協会設立時 35社  
第50回定時総会時 46社  
賛助会員数(第50回定時総会時) 9社

## 会員所在地

(第50回定時総会時)

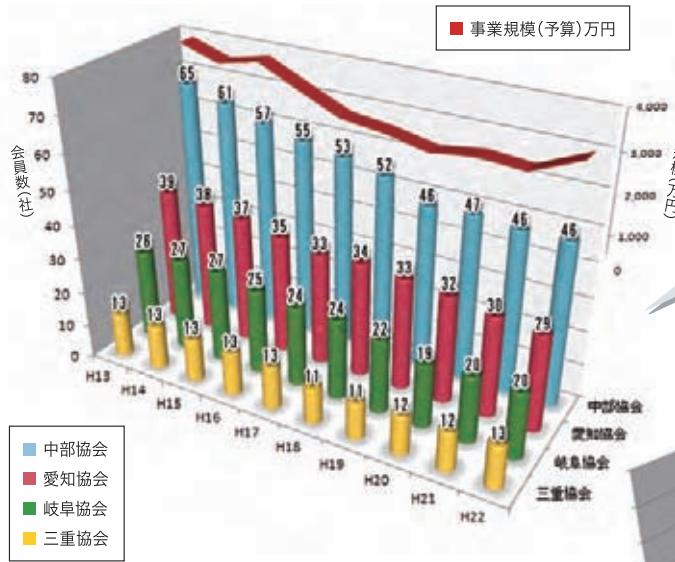
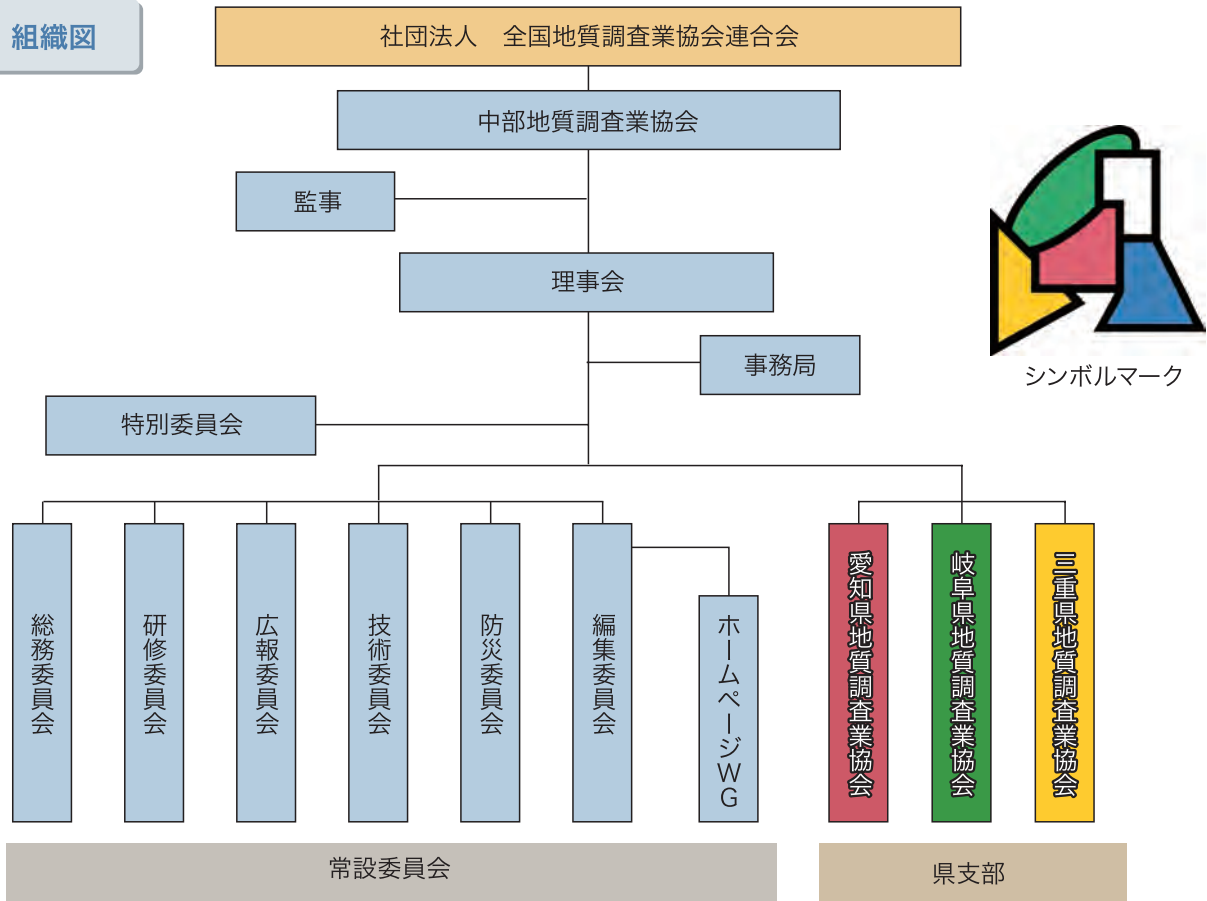
所在地	会員数	本社所在地				
		中部	関東	関西	四国	中国
名古屋市	32(26)	11(14)	16(10)	2(1)	1(1)	2
愛知県 ※名古屋市を除く	3(6)	3(6)				
三重県	5(1)	5(1)				
岐阜県	6(1)	6(1)				
長野県	0(1)	0(1)				
合計	46(35)	25(23)	16(10)	2(1)	1(1)	2

( )内は設立時

## 歴代役員名簿(直近10年間)

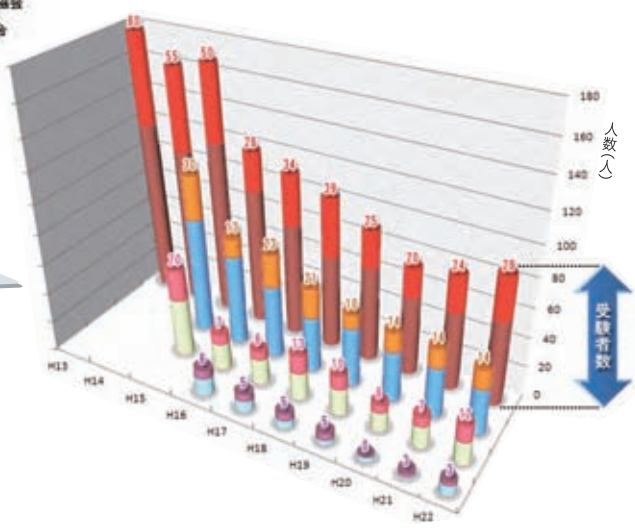
	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	
理事長	加藤 辰昭 (富士開発)	加藤 辰昭 (富士開発)	下川 裕之 (日本物理探鑑)	下川 裕之 (日本物理探鑑)	加藤 辰昭 (富士開発)		加藤 辰昭 (富士開発)	渋谷 雅良 (応用地質)	渋谷 雅良 (応用地質)	伊藤 重和 (東邦地水)	伊藤 重和 (東邦地水)	理事長
副理事長	坪田 邦治 (基礎地盤C)	馬場 干児 (応用地質)	佐藤 安英 (中部ウエル)	佐藤 安英 (中部ウエル)	渋谷 雅良 (応用地質)		渋谷 雅良 (応用地質)	伊藤 重和 (東邦地水)	伊藤 重和 (東邦地水)	大橋 正 (基礎地盤C)	相山外代司 (川崎地質)	副理事長
副理事長											大久保 卓 (大和地質)	副理事長
総務委員長	下川 裕之 (日本物理探鑑)	下川 裕之 (日本物理探鑑)	加藤 辰昭 (富士開発)	加藤 辰昭 (富士開発)	古澤 邦彦 (玉野総合C)		古澤 邦彦 (玉野総合C)	大久保 卓 (大和地質)	大久保 卓 (大和地質)	大久保 卓 (大和地質)	鈴木 太 (東海環境E)	総務委員長
登録検定委員長	佐藤 安英 (中部ウエル)	佐藤 安英 (中部ウエル)	古澤 邦彦 (玉野総合C)	古澤 邦彦 (玉野総合C)								登録検定委員長
研修委員長	伊藤 重和 (東邦地水)	伊藤 重和 (東邦地水)	伊藤 重和 (東邦地水)	伊藤 重和 (東邦地水)	伊藤 重和 (東邦地水)		伊藤 重和 (東邦地水)	古澤 邦彦 (玉野総合C)	古澤 邦彦 (玉野総合C)	熊谷 茂一 (応用地質)	熊谷 茂一 (応用地質)	研修委員長
広報委員長	武田 博司 (川崎地質)	矢野 泰孝 (アオイテック)	矢野 泰孝 (アオイテック)	井戸 忍 (青葉工業)	浅田 延正 (川崎地質)		都留陽次郎 (東建ジオテック)	小川 博之 (アオイテック)	小川 博之 (アオイテック)	相山外代司 (川崎地質)	相山外代司 (川崎地質)	広報委員長
積算委員長	井戸 忍 (青葉工業)	井戸 忍 (青葉工業)	井戸 忍 (青葉工業)									積算委員長
技術委員長	馬場 干児 (応用地質)	伊熊 俊幸 (ダイヤC)	西垣 好彦 (基礎地盤C)	渋谷 雅良 (応用地質)	大橋 正 (基礎地盤C)		大橋 正 (基礎地盤C)	大橋 正 (基礎地盤C)	大橋 正 (基礎地盤C)	長谷川 淳 (ダイヤC)	長谷川 淳 (ダイヤC)	技術委員長
防災委員長	加藤 辰昭 (富士開発)	加藤 辰昭 (富士開発)	渋谷 雅良 (応用地質)	堀田 恒雄 (三祐)	大原 優 (三祐)		大原 優 (三祐)	加藤 辰昭 (富士開発)	加藤 辰昭 (富士開発)	武藤 英教 (青葉工業)	武藤 英教 (青葉工業)	防災委員長
編集委員長				矢野 泰孝 (アオイテック)	矢野 泰孝 (アオイテック)		大鹿 明文 (中央開発)	大鹿 明文 (中央開発)	大鹿 明文 (中央開発)	小川 博之 (アオイテック)	小川 博之 (アオイテック)	編集委員長
ホームページWG	渡辺 博文 (東京ソイル)	渡辺 博文 (東京ソイル)	渡辺 博文 (東京ソイル)	渡辺 博文 (東京ソイル)	渡辺 博文 (東京ソイル)		渡辺 博文 (東京ソイル)	渡辺 博文 (東京ソイル)	渡辺 博文 (東京ソイル)	小川 博之 (アオイテック)	小川 博之 (アオイテック)	ホームページWG
特別委員長				都留陽次郎 (東建ジオテック)							相山外代司 (川崎地質)	特別委員長
理事	松村多美夫 (松村工業)	松村多美夫 (松村工業)	大久保昌明 (朝日土質)	大久保昌明 (朝日土質)	大久保昌明 (朝日土質)		大久保昌明 (朝日土質)	大久保昌明 (朝日土質)	大久保昌明 (朝日土質)	大橋 英二 (朝日土質)	澤田 哲郎 (朝日土質)	理事
理事	矢野 泰孝 (アオイテック)	浅田 延正 (川崎地質)	浅田 延正 (川崎地質)	浅田 延正 (川崎地質)	都留陽次郎 (東建ジオテック)		勝野 孝志 (川崎地質)	相山外代司 (川崎地質)	相山外代司 (川崎地質)	加藤 辰昭 (富士開発)	加藤 辰昭 (富士開発)	理事
理事	古澤 邦彦 (玉野総合C)	古澤 邦彦 (玉野総合C)	田口 宗輔 (帝国建設C)	田口 宗輔 (帝国建設C)	田口 宗輔 (帝国建設C)		田口 宗輔 (帝国建設C)	田口 宗輔 (帝国建設C)	田口 宗輔 (帝国建設C)	法安 章二 (玉野総合C)	法安 章二 (玉野総合C)	理事
理事	伊熊 俊幸 (ダイヤC)	西垣 好彦 (基礎地盤C)	豊蔵 勇 (ダイヤC)	橋井 智毅 (ダイヤC)	池田 龍一 (ダイヤC)		池田 龍一 (ダイヤC)	長谷川 淳 (ダイヤC)	長谷川 淳 (ダイヤC)	鈴木 太 (東海環境E)	成瀬 文宏 (基礎地盤C)	理事
理事	酒川 和男 (中央開発)	酒川 和男 (中央開発)	酒川 和男 (中央開発)	大鹿 明文 (中央開発)	大鹿 明文 (中央開発)		小川 博之 (アオイテック)		内田 賢徳 (東京ソイル)	西川 一弥 (中央開発)	西川 一弥 (中央開発)	理事
理事	西田 寿郎 (三祐)	西田 寿郎 (三祐)	堀田 恒雄 (三祐)	大橋 正 (基礎地盤C)	大久保 卓 (大和地質)		大久保 卓 (大和地質)					理事
監事	井戸 忍 (青葉工業)	井戸 忍 (青葉工業)	井戸 忍 (青葉工業)	井戸 忍 (青葉工業)	武藤 英教 (青葉工業)		武藤 英教 (青葉工業)	武藤 英教 (青葉工業)	武藤 英教 (青葉工業)	武藤 英教 (青葉工業)	武藤 英教 (青葉工業)	監事
監事	大橋 英二 (朝日土質)	大橋 英二 (朝日土質)	大久保昌明 (朝日土質)	大久保昌明 (朝日土質)	大原 優 (三祐)		大原 優 (三祐)	大原 優 (三祐)	大原 優 (三祐)	大原 優 (三祐)	大原 優 (三祐)	監事

組織図



会員数と協会の事業規模の変遷 (直近10年間)

地質調査技士試験 (直近10年間)



- 全合格者
  - 現場技術・管理部門合格者
  - 現場調査部門合格者
  - 土壌地下水部門合格者
- (平成14年までは部門区分なし)

# 『土と岩』の 年



No.1 ~ No.6

## 1962.10-No.1 会報(創刊号)

1. 巻頭言
2. 躍進第1号として
3. 秋・秋・秋
4. 近代文化と地質調査
5. 夏期麻雀大会
6. 第15回定期理事会
7. 文芸欄
8. 第16回定期理事会

## 1962-No.2 会報

1. ボーリング随想
2. 地質関係講習会
3. 第17回定期理事会議事録
4. 第18回定期理事会議事録
5. 全国地質調査業協会連合会臨時総会
6. 第19回定期理事会議事録
7. 文芸欄
8. 第20回定期理事会議事録

## 1962-No.3 会報

1. ボーリング随想(1)
2. ボーリング随想(2)
3. 単価改訂特別委員会
4. 単価改訂委員会部会議事録
5. 第21回定期理事会議事録
6. 単価表改定委員会議事録概要
7. 第22回定期理事会議事録
8. 文芸欄
9. 新春麻雀大会
10. 新春麻雀大会成績表
11. 単価改訂合同委員会
12. 第23回定期理事会議事録
13. 単価改訂合同編集会議録
14. 単価改訂編集会議録
15. 第24回定期理事会議事録
16. ○○○川柳

## 1962-No.4 会報

1. 第25回定期理事会議事録
2. 誕生した東海ウエルポイント協会
3. 東海ウエルポイント協会会則案についての挨拶
4. 文芸
5. 全国地質調査業協会連合会総会議録
6. 愚痴
7. ニンマリCorner
8. おいるけ川柳
9. 臨時理事会
10. 中部日本地質調査業協会昭和37年度事業報告

## 1963.9-No.5 会報(土と岩)

1. 第三次定時総会開催される
2. 伝言板
3. 理事長就任挨拶
4. 地質家として思うこと
5. 声
6. これだけの本は是非読んで下さい
7. ボーリング用語
8. もう一度訪ねてみたい山の湯…岩間
9. 会員紹介
10. 事務局通信
11. 編集後記

## 1963.10-No.6 会報(土と岩)

1. 全国地質調査業協会連合会 臨時総会
2. 薬液注入について
3. 声
4. 技術紹介イベントナイトグラウトについて(その1)
5. 単価表説明会 建設省中部地建・愛知県関係
6. 伝言板
7. 慰安旅行
8. 思いつくままに
9. 会員紹介
10. 事務局通信
11. 編集後記



No.7 ~ No.9

## 1963.11-No.7 土と岩

1. 新年の御挨拶
2. “声”欄を読んで
3. 声
4. 協会の権威の確立のために
5. 伝言板
6. 技術紹介
7. レクリエーション
8. ゴルフ大会従軍記
9. 交通事故に思うこと
10. 会員紹介
11. 事務局通信
12. 編集後記

## 1964.4-No.8 土と岩

1. 全国地質調査業協会連合会 社団法人化される
2. 請負業について思うこと
3. 声
4. 伝言板
5. 技術紹介その他
6. レクリエーション
7. 随筆その他
8. 会員紹介
9. 事務局通信
10. 編集後記

## 1964.9-No.9 土と岩

1. 理事長就任に当たって
2. 中部地質調査業協会 第四回定期総会記録
3. 技術紹介その他
4. 新潟震害地見聞記
5. 倒産と闘う道(その2)
6. レクリエーション
7. 随筆その他
8. 会員紹介
9. 事務局だより



No.10 ~ No.12

## 1964.12-No.10 土と岩

1. 昭和39年度臨時総会開かれる
2. 技術紹介その他
3. 随筆・その他
4. レクリエーション
5. 協会ニュース
6. 会員消息
7. 会員紹介
8. 事務局だより

## 1965.6-No.11 土と岩

1. 全国連合会特別委員会開かれる
2. 第1回特別委員会に出席して
3. 技術紹介その他
4. レクリエーション
5. 会員消息
6. 会員紹介
7. 事務局だより

## 1966.3-No.12 土と岩

1. 地質調査士検定試験制度実施のはこび
2. 技術紹介その他
3. レクリエーション
4. 事務局だより



No.13 ~ No.14

## 1967.5-No.13 土と岩

1. 特別寄稿
2. 名古屋地盤図作成専門委員会の活動について
3. 名古屋土質研究会について
4. 技術紹介その他
5. 地質調査業の経営について その2
6. K.K.K-II型を使用した横方向載荷試験結果によるC.I.P工法的设计について
7. 事務局だより

## 1967.8-No.14 土と岩

1. 理事長に就任して
2. 地質調査技士が知って置きたい現位置試験の知識について
3. 東海地方の地下水に関する随想
4. 地中深部におけるS波発生法について
5. 薬液注入について
6. 地質調査業の経営について……その3
7. 労災と安全
8. ビールの泡
9. 新入会員紹介
10. クロスワード・パズル
11. 事務局だより……編集後記



No.15 ~ No.16

## 1968.1-No.15 土と岩

1. 昭和43年々頭に当たって
2. 年頭のご挨拶
3. 土質試験結果の判定方法ならびに安定計算上の注意事項について
4. 風化土や軟岩材料に関する2.3の実験記録
5. 地質調査業と地質用語
6. Dywi dag工法によるダム基礎処理について
7. 薬液注入について II
8. 浅層地下水の揚水試験について
9. 続ビールの泡
10. 迷解ボーリング用語辞典
11. 事務局だより
12. 編集後記

## 1968-No.16 土と岩(春季号)

1. 土の判別分類アンケート結果
2. 土のおはなし
3. お知らせ
4. 地質調査と随想
5. 花崗岩におけるダムの物理検層法を利用したグラウト試験
6. 薬液注入について III
7. ボーリング25年の雑記
8. 或る山峡での悪夢
9. お詫びと訂正
10. 迷解ボーリング用語辞典
11. 就任の御挨拶
12. 事務局だより
13. 編集後記



No.17

## 1968-No.17 土と岩(冬季号)

1. 理事長就任挨拶
2. 深い支持層における直接載荷試験の一方法について
3. ボーリング野帳の一私案
4. ある薬液注入
5. 「名地会」再発足
6. 東京都下水道に於けるセメント乳液、薬液注入工事
7. 飛騨川バス転落事故について感じたこと
8. 新入会員紹介
9. 迷解ボーリング用語辞典
10. 事務局だより
11. 編集後記



No.18

## 1969-No.18 土と岩(冬季号)

1. 理事長として
2. 不かく乱粘土試料の強度補正について
3. オランダ式二重管コーン貫入試験
4. ある大口径ボーリング工事
5. フォアマン海を渡る
6. 表現と真実
7. 迷解ボーリング用語辞典 IV
8. 事務局だより
9. 「土と岩」目録集
10. 編集後記
11. 「会員名簿」



No.19 ~ No.26

## 1970.10-No.19 土と岩 (10周年記念特集号)

1. 10周年記念特集号発刊にあたって
2. 10周年所感
3. 中部地質調査業協会設立10周年によせて
4. 社団法人・全国地質調査業協会連合会の組織
5. 中部地質調査業協会の組織と運営
6. 協会の推移
7. 座談会
8. 地質調査技士資格検定試験制度について
9. 中部地質調査業協会会則
10. 記念文集
11. 会員名簿

## 1972-No.21 土と岩 (秋季号)

1. 巻頭言
2. 理事長として
3. 豊川用水蒲郡トンネルの地質調査と地下水について
4. 第四紀 雑感
5. ルーマニアのレス
6. 共産圏飛行記
7. 思いつくままに
8. 事務局だより
9. 編集後記
10. 会員名簿

## 1974-No.23 土と岩 (春季号)

1. 巻頭言 公徳心について
2. 協会の今後
3. 東海地方の被害地震の発生について
4. (地盤調査論考雑録) 軟弱地盤調査の方法論—その1—
5. 磁気探査実験結果報告
6. 欧米めぐり
7. テルサギの追想(2)
8. ある山行
9. 事務局だより
10. 会員名簿

## 1976-No.25 土と岩 (春季号)

1. 巻頭言 近頃思うこと—愛知用水のいみ—
2. 調査の精度と同じウエイトを占める公害・環境破壊・安全の問題
3. 近畿東部における中央構造線の概要と周辺の応用地質
4. フィルダム設計のための現場透水試験と土質試験
5. 活断層について
6. 道路盛土における軟弱地盤対策概説
7. 日本人よ、何処へ行く
8. 時の言葉
9. 麻雀と私
10. 事務局だより
11. 編集後記
12. 会員名簿

## 1971-No.20 土と岩 (秋季号)

1. 46年版「土と岩」発刊に際して
2. 土質分類法基準化作業の現状について
3. 岩盤ボーリングの能率についての考察
4. マクロ的地下水調査
5. アジア国際会議に出席して
6. 欧州旅行記
7. 近促法について
8. 職業訓練法について
9. 「市場を創造せよ」について
10. 編集後記
11. 会員名簿

## 1973-No.22 土と岩 (秋季号)

1. 巻頭言
2. 昭和47年の回顧
3. 名古屋テレビ塔周辺の掘削工事について
4. 改良効果を低減させるサンドパイル中の損失水頭について
5. 名古屋周辺の地質と2,3の工業的問題点
6. テルサギの追想
7. 偉人の顕彰
8. 華北の思い出
9. 事務局だより
10. 会員名簿

## 1975-No.24 土と岩 (春季号)

1. 巻頭言 水力発電に思う
2. 「法制化」に当たって
3. 揚水試験とその役割—問題点の考察—
4. (地盤調査論考雑録) —2—氷期と第四紀
5. 京都盆地の第四系
6. 随想
7. けちん坊の話
8. ラジオできいていたころ
9. 事務局だより
10. 編集後記
11. 会員名簿

## 1978-No.26 土と岩 (春季号)

1. 巻頭言 最近の地盤調査と計測について思うこと
2. 挨拶
3. 地中埋設管に作用する土圧の実験的研究
4. ロック材の予備調査段階における賦存量の推定と検討
5. 岩盤のクリープ試験
6. 厚い軟弱地盤における低盛土造成工事の問題点について
7. タバコ雑感
8. 下克上と祐光
9. 雑感(異常現象について)
10. 事務局だより
11. 編集後記
12. 会員名簿





No.27 ~ No.35

## 1979-No.27 土と岩 (春季号)

1. 巻頭言 北アルプスを掘る  
—安房トンネルについて—
2. 挨拶・雑感
3. 名港導水路海底トンネルについて
4. 土圧計の問題点
5. 乱流小河川に於ける流量測定法(塩分希釈法について)
6. アンカーテストの現場報告
7. 「土と岩」とは?  
—「地質調査業者登録規程」創設までのこぼれ話—
8. 喫茶雑感
9. 調査技士の日
10. 我が在の祭り事
11. 事務局だより
12. 編集後記
13. 会員名簿

## 1980-No.28 土と岩 (春季号)

1. 巻頭言 『最近思うこと』
2. 挨拶
3. 河川堤防の安定性の土質工学的考察
4. 濃尾平野の地盤沈下地帯における標準層序
5. 土性のパラツキとサンプルサイズについて
6. 蛇紋岩地域の建設工事に対する地質調査について
7. 電気相似実験による水理解析
8. 海と空 そして土と岩
9. 昭和54年度全地連臨時総会
10. 省エネルギーについて考える
11. 事務局だより
12. 編集後記
13. 会員名簿

## 1981-No.29 土と岩 (春季号)

1. 巻頭言 最近の土木事業について
2. 今後の協会運営について
3. 安房トンネルの地質調査について
4. 本坂トンネルの施工実績について
5. 一般国道167号道路改良事業における軟弱地盤改良について
6. 岐阜県上宝村洞谷の土石流災害について
7. 名古屋市における埋込みぐいの支持力について
8. ソイルサンプリングに関する最近の話題
9. 仕事の会い間の食道楽
10. 水について
11. 事務局だより
12. 編集後記
13. 会員名簿

## 1982-No.30 土と岩 (春季号)

1. 巻頭言 新しい年を迎えて
2. 挨拶
3. 紀勢本線相賀,尾鷲間線路付替計画について
4. 恵那山トンネル補助杭NATM施工結果と解析及び本線トンネルNATM設計について
5. 地盤雑記
6. 中部地方の中央構造線
7. 紅毛道藤栗毛
8. 甲子園の土
9. 訪中印象記
10. 人と人との出会い
11. 編集後記
12. 会員名簿
13. 中部土質試験協同組合

## 1983-No.31 土と岩 (春季号)

1. 巻頭言 これからの高速道路建設の課題
2. 挨拶
3. 安全性の評価 —安全率から信頼度へ—
4. 土の一軸圧縮強度の意義
5. 伊勢湾及び三河湾の海底地質
6. 砂のサンプリングと耐震調査・試験
7. 土の透水性に対する考察
8. T.Q.C.について
9. 情報雑感
10. 昭和57年度技術研修会(巡検)開催

## 1984-No.32 土と岩 (春季号)

1. 巻頭言 21世紀にかけて名古屋港をとりまく大型プロジェクトについて
2. 挨拶
3. 東海地震と震害,防災の問題について
4. 土に学んで30余年
5. 名古屋東部地域の洪積粘性土の工学的性質
6. 第四紀
7. 現場で使える「ソフト」いろいろ
8. ルジオン試験をふりかえって —過去4年間の実例より—
9. ふるさと山陰
10. 昭和58年度技術研修会(巡検)開催

## 1985-No.33 土と岩 (春季号)

1. 巻頭言 急がれるべき水資源開発
2. 挨拶
3. 地すべり斜面の安定解析について
4. RCD (Roller Compacted Dam) 工法について
5. 安房トンネルの地質調査について(調査杭掘削を中心にして)
6. 急斜面における大口径深礎の設計・施工
7. 杭の水平支持力の地盤定数について
8. 地下水位低下工法を設計 施工する場合の留意点
9. サンプリング雑感
10. NP式コア定方位マーカーについて
11. 電話セールス困惑
12. タバコについて
13. 昭和59年度技術研修会(巡検)開催

## 1986-No.34 土と岩

1. 巻頭言 社会資本整備を考える
2. 挨拶
3. 宮城県沖地震におけるタンク基礎の被害状況と,土質工学的考察
4. タンク基礎の耐震設計と加震時のすべり変位について
5. 名港中央大橋の計画と基礎地盤
6. 孔内水平載荷試験結果による名古屋周辺部の地盤特性
7. 高盛土の設計,施工及びその品質管理
8. 地形,地質,居住環境から見た災害危険度および防災的土地利用に関する研究
9. 切土・盛土の崩壊から学ぶこと
10. 地質調査余談
11. 最後の手段
12. 単身赴任
13. 協同組合の花壇を利用して菜園を

## 1987-No.35 土と岩

1. 巻頭言 環境の創造と保全
2. 挨拶
3. 長野市地附山地すべりの発生経過と変状記録
4. 実物鋼矢板セルの水平載荷試験について
5. 安濃ダム基礎処理について
6. 深礎基礎自動掘削機の開発
7. L.L.T.結果による名古屋地盤の特性評価
8. アルカリ骨材反応
9. 物性論的にみた盛土基礎地盤の破壊予測式の一考察
10. 転勤考
11. 今回の見学会についての感想



No.36 ~ No.49

## 1988-No.36 土と岩

1. 巻頭言 私と土質工学
2. 挨拶
3. 岩盤力学雑感
4. 愛知県の急傾斜地崩壊対策事業
5. 有古地すべりとFEM解析例
6. 三重県・志摩地方の軟弱地盤について
7. 「最新名古屋地盤図」を活用した地盤調査計画
8. 騒音の基礎知識と建設基礎工の騒音
9. 盛土地盤のすべりと調査の進め方
10. ヘリコプター輸送計画と安全管理
11. 私の仕事—老朽ため池の調査—
12. インドネシア雑感
13. 我が家の趣味・卓球
14. 昭和62年度技術研修会報告

## 1990-No.38 土と岩

1. 巻頭言 土木技術と土
2. ご挨拶
3. 中央構造線の大規模地すべりから伊那谷を守る
4. 三重県の地質概略
5. 新川橋りょうの下部工の選定
6. 地すべり雑感
7. 土岐市駄知町旭ヶ丘斜面崩壊調査
8. 軟弱地盤における山留とひび割れ
9. 地下水の流速と流向を計る
10. 経験的土木地質の随想
11. 石のこえ
12. 平成元年度技術研修会報告(長野県地附山地すべり現場見学)

## 1992-No.40 土と岩

1. 巻頭言
2. 土木構造物の最適施工をめざして
3. 岐阜県の地すべりと地質
4. 三重県の地質と橋梁基礎工
5. 広域地盤情報データベースの役割とその利用例
6. 建築構造設計における地盤調査
7. 中部地方の火山災害
8. 上水道源調査について(浅層地下水調査事例)
9. 水力発電水路トンネルへの河川水漏水調査
10. 領家花崗岩類の凍結融解による風化特性と崩壊
11. 地下水流による薬液の流出試験
12. 中央構造線及びその周辺の地質巡検
13. 地層境界面発震による屈折法探査
14. 待つこと
15. 愛知県中小企業総合指導所の企業診断について
16. 『土と岩』の技術論文集一覧
17. OMAKEのページ
18. 詰碁コーナー

## 1994-No.42 土と岩

1. 巻頭言 新技術・新工法への取り組み
2. 標準貫入試験の自動化装置について
3. 1985年メキシコ地震とメキシコ国立防災センター
4. 岐阜県の火山と砂防
5. 盛土の土質試験について
6. 関東大震災の思い出
7. 振動三軸試験と結果の利用について
8. 土質工学会入会の勧め
9. 水道管の探査方法について
10. 緩い埋立地における液状化強度について
11. 泥質片岩における室内岩石試験結果の特徴について
12. 大型土質試験の必要性和その現状について
13. ヒ素混入のメカニズムと地質構造
14. 平成5年度 技術研修会参加報告
15. 地盤情報のデータベース化—現状と今後の見通し—
16. 協会活動と登録業者の活用について
17. OMAKEのページ
18. 詰碁コーナー

## 1989-No.37 土と岩

1. 巻頭言 土と構造物
2. あいさつ
3. 地盤工学と地下水
4. 阿木川ダム の地質について
5. 電力施設と地質
6. 鉄道近接施工の地盤補強対策
7. 河川堤防の災害危険度評価
8. これだけは欲しい地質情報
9. フリクションナーターによる杭の周面摩擦測定試験について
10. 1m深地温探査について
11. アンカー工法(拡孔支圧型—SSLアンカー工法)について
12. わかりやすい報告書のために
13. 土木地質と古地磁気測定
14. 火山ガラスと地質調査
15. 昭和63年度技術研修会(巡検)報告

## 1991-No.39 土と岩

1. 巻頭言 電力土木構造物と地盤
2. ご挨拶
3. 軟弱地盤上の港湾施設
4. 長野自動車道四賀地区の地すべり対策について
5. 汚泥焼却灰を添加した掘削残土の再利用について
6. 細かく見る,普通に見る,大きく見る。そしてもっと大きく見る
7. 地震動強度の評価方法に関する一考察
8. 岩石とレオロジー
9. 圧密沈下量算定式についての一考察
10. 道路路面の防災設計と砂岩脈の保存について
11. 粒状滑材のはなし
12. 最近の空洞探査技術について
13. 可充電率法による地下水探査
14. 耳順の戯言(たわごと)
15. 南九州での思い出
16. 30周年記念見学旅行報告
17. 全地連臨時総会を終えて
18. 創立30周年記念式典を終えて

## 1993-No.41 土と岩

1. 巻頭言 技術の発展と官民の協力
2. 小里川ダムの地質概要
3. 海上ボーリングについて(海上仮設)
4. これからのボーリング仮設(山岳地)
5. 平成元年旭・足助災害について
6. 中部地方および近畿地方のブロック構造と被害地震の発生に関する規則性
7. 根尾村水鳥及び中付近に於ける根尾断層の第四紀の活動性
8. 土木工事とジオロジスト(津市の地質を読む)
9. 振動三軸圧縮試験への教えと教わり
10. 「節理」についての考察
11. 雨水浸透型施設の目づまりについて
12. 鉄道の土路盤スラブ軌道の黎明
13. 盛土による帯水層の間隙比の変化について
14. 道草鉱物採集記
15. 限られた調査費の有効利用を考える
16. OMAKEのページ
17. 詰碁コーナー

## 1995-No.43 土と岩

1. ポータブルバイブレーター振源を用いた高分解能浅層反射法
2. 地中レーダー法による遺跡調査
3. 海底着座式地盤調査装置の開発
4. 小型供試体を用いた一軸圧縮試験とその利用
5. 可視化の進む物理探査技術
6. 良質不覚乱試料の採取—原位置凍結サンプリング—
7. 湧水の止水
8. 地下水の流向流速を連続計測できる測定装置
9. 中容量三軸試験(静的・動的)の紹介
10. 編集後記

## 1996-No.44 土と岩

1. ステップ式連続波レーダー探査装置による土木物理探査法
2. 三成分コーン貫入試験の調査例
3. 局所変形測定 (LDT)
4. 孔内リングせん断試験による原位置でのC,  $\phi$  測定例
5. 比抵抗高密度探査によるトンネル地盤調査
6. ある第三紀凝灰岩の山岳トンネルの地質調査
7. 新しい『地盤調査法』について
8. イラクにおけるボーリング調査
9. 地震と地すべり災害
10. 温泉湧出地帯における低温裂か水
11. ため池調査・こぼれ話
12. 技術研修会に参加して
13. 編集後記

## 1998-No.46 土と岩

1. 巻頭言
2. 全地連「技術フォーラム'97」を振り返って
3. 多くの方々と交流し多くのことを学んだ「技術フォーラム'97」名古屋
4. 沖積土の物理的・科学的性質と室内配合強度との相関
5. 不圧地下水水位変動モデルの再現事例と適用性
6. 海岸埋立地での塩水化について
7. 各務原市の地下水温と電導度
8. 物理探査結果に基づく中央構造線断層系についての地質構造
9. 地下鉄振動による固体音の予測調査例
10. 第三紀層の液状化検討例
11. 伊勢湾臨海地域における更新世後期粘土層の地盤特性
12. 宅地地盤の沈下原因調査事例
13. 急峻山地におけるボーリング調査事例(仮設関係を中心として)
14. 全地連「技術フォーラム'97」名古屋を終えて
15. 「技術フォーラム'97」名古屋 運営組織図
16. 技術フォーラム実行委員会名簿
17. 全地連「技術フォーラム'97」名古屋を終えて
18. 技術発表会の感想
19. 各講演を立案するまでとその結果
20. 「技術フォーラム'97」名古屋 懇親部会雑感
21. 「技術フォーラム'97」名古屋見学会を終えて
22. 協会展示を終えて
23. 平成9年度技術研修会に参加して
24. 『土と岩』(45号) 読者アンケート結果
25. 編集後記

## 2000-No.48 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 中部圏のビッグプロジェクト
3. 技術論文
4. 技術ノート
5. 平成11年度技術研修会参加報告
6. コーヒーと水
7. 「土と岩」47号 読者アンケート結果
8. 会員名簿
9. 編集後記

## 1997-No.45 土と岩

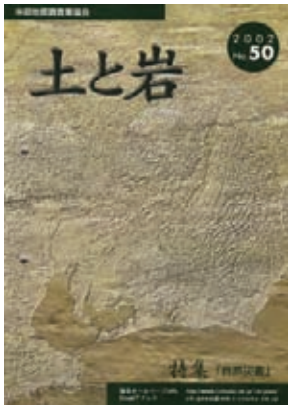
1. 日本の屋台骨をせおう中部地方建設局へ(ほっぶ・すてっぶ・中部へ)
2. 地下を見る目:物理探査
3. 地質調査業における女性技術者
4. セルフボーリングスクリーンを用いた高精度透水試験
5. 締固め特性の推定
6. スレーキング性岩盤に於ける設計CBRの予測
7. 地質調査の時の折々  
—東南アフリカ・モザンビーク国内にて—
8. 平成8年度 技術研修会参加報告
9. 「技術フォーラム'97」名古屋に向けて ご挨拶
10. 「技術フォーラム'96」に参加して

## 1999-No.47 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 名港トリトン
3. 技術論文
4. 平成10年度技術研修会に参加して
5. 委員会活動報告
6. 地質とワイン
7. 46号「土と岩」読者アンケート集計
8. 会員名簿
9. 編集後記

## 2001-No.49 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 新世紀に向けて
3. 技術論文
4. 平成12年度技術研修会参加報告
5. 散文 21世紀は土でない土の時代
6. 協会40周年記念行事報告
7. 満1歳を迎えたホームページワーキンググループ
8. 「土と岩」48号 読者アンケート結果
9. 会員名簿
10. 編集後記



No.50 ~ No.58

## 2002-No.50 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 自然災害
3. 特別寄稿
4. 中部地方整備局との「地質調査に関する意見交換会」概要報告
5. 技術論文
6. 散文 濃尾平野周辺の温泉事情
7. 覆面座談会 現状認識と愛着
8. 中部地方整備局防災訓練参加報告
9. 常設委員会報告
10. ホームページ・トピックス
11. 「土と岩」49号 読者アンケート結果
12. 会員名簿
13. 編集後記

## 2003-No.51 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 地震防災
3. 第2回地質調査に対する意見交換会内容
4. 技術論文
5. 散文 ざる基党の囲碁雑感
6. 平成14年度現場研修会参加報告
7. 中部地方整備局防災訓練参加報告
8. 常設委員会報告
9. ホームページ・トピックス
10. 「土と岩」50号 読者アンケート結果
11. 会員名簿
12. 編集後記

## 2004-No.52 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 地盤環境
3. 第3回地質調査に関する意見交換会内容
4. 技術論文
5. 散文 「ひつまぶし」
6. 防災GIS
7. 中部地方整備局防災訓練参加報告
8. 常設委員会報告
9. ホームページ・トピックス
10. 「土と岩」51号 読者アンケート結果
11. 会員名簿
12. 編集後記

## 2005-No.53 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 濃尾地盤
3. 技術論文
4. 散文 土壌蓄熱式床暖房システム
5. 中部ミニフォーラム優秀論文
6. 平成16年度現場研修会参加報告
7. 中部地方整備局防災訓練参加報告
8. 常設委員会報告
9. ホームページ・トピックス
10. 「土と岩」52号 読者アンケート結果
11. 会員名簿
12. 編集後記

## 2006-No.54 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 防災ネットワーク
3. 平成17年度中部地区に於ける地質調査業に関する意見交換会
4. 技術論文
5. 中部ミニフォーラム優秀論文
6. 散文 自然災害の予知は可能か?
7. 中部地方整備局防災訓練参加報告
8. 常設委員会報告
9. ホームページ・トピックス
10. 前号(53号) 読者アンケート結果
11. 会員名簿
12. 編集後記

## 2007-No.55 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 全地連「技術e-フォーラム2006」名古屋
3. 平成18年度 現場研修会報告
4. 中部地方整備局防災訓練報告
5. ホームページ・トピックス
6. 前号(54号) 読者アンケート結果
7. 会員名簿
8. 編集後記

## 2008-No.56 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 地下水に関する話題
3. 平成19年度中部地区に於ける地質調査業に関する意見交換会
4. 特別寄稿
5. 中部ミニフォーラム優秀論文
6. 常設委員会報告
7. ホームページ・トピックス
8. 前号(55号) 読者アンケート結果
9. 会員名簿
10. 編集後記

## 2009-No.57 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 維持管理のための調査・計測
3. 平成20年度 中部地区に於ける地質調査業に関する意見交換会
4. 特別寄稿
5. 中部ミニフォーラム優秀論文
6. 平成20年度 現場研修会報告
7. 散文 富士と味覚の旅
8. 常設委員会報告
9. ホームページ・トピックス
10. 前号(56号) 読者アンケート結果
11. 会員名簿
12. 編集後記

## 2010-No.58 土と岩

1. 巻頭言
2. 特集 土と水の環境課題
3. 平成21年度 中部地区に於ける地質調査業に関する意見交換会
4. 特別寄稿
5. 中部ミニフォーラム優秀論文
6. 散文 恐竜やアンモナイトの絶滅はどうして起きたのか?
7. 常設委員会報告
8. ホームページ・トピックス
9. 前号(57号) 読者アンケート結果
10. 会員名簿
11. 編集後記